

2022年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科											
作画基礎 4 C											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	大泉佑一			実務経験	有	職種	マンガ編集者				
担当教員紹介											
マンガ編集者。 自身もマンガ家を目指していた経験から企業マンガやオリジナルマンガの編集を多数担当。 現在もフリーの編集者として活動中。											
授業概要											
学校で得られるさまざまな経験を基礎学力へと落とし込み、社会で働く若きつくりびとの育成を目的とする。 キャリア形成の一環として、業界研究や作品研究を行い、クリエイターとして必要な自分の考えを持ち、まとめていく能力を身に着ける。											
以下、二つを習得する 1. 社会人として、クリエイターとして、の主体的な考えを持つ 2. 就職活動に向けて必要な基礎知識を身に着け、文章にまとめる能力を身に着ける											
授業方法											
レクチャー、グループワーク、作品研究を基本として、学生自らの主体的な学び（アクティブラーニング）を促す。 グループディスカッションを実施し、自身の感じたこと、考えを文章にまとめる能力を養う。											
成績評価方法											
課題作品 授業態度	70% 30%	課題毎に提出。課題毎に設定された到達目標を基準に評価 授業に積極的に参加し、課題作品制作に取り組む姿勢を評価									
履修上の注意											
普段から業界研究を怠らず、自身が業界で働くイメージを持つこと。 また、得た情報に関しては、自信が感じたことを常に意識し、なぜその考えに至ったかなどを論理的に考え、まとめられるようにしておくこと。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。											
教科書教材											
テーマに沿った資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	作品研究①／自身の考えを分析する										
第3回	作品研究②／自身の考えを分析する										
第4回	作品研究③／制作者の意図を考える										
第5回	作品研究④／制作者の意図を考える										

2022年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科	
作画基礎 4 C	
第6回	作品分析発表①／グループディスカッション
第7回	作品分析発表②／グループディスカッション
第8回	作品分析発表③／グループディスカッション
第9回	業界研究①／アニメーション業界の現状
第10回	業界研究②／イラスト・ゲーム業界の現状
第11回	業界研究③／マンガ・出版業界の現状
第12回	職場想定①／自分が働く仕事現場をイメージし、現状の課題を見つける
第13回	職場想定②／自分が働く仕事現場をイメージし、現状の課題を見つける
第14回	職場想定③／自分が働く仕事現場をイメージし、現状の課題を見つける
第15回	講評・まとめ